

留学報告書

記入日: 2015年7月25日



所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	イタリア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ヴェネツィア大学 現地言語: Università Ca' Foscari Venezia
留学期間	2014年9月～2015年7月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2015年6月25日
明治大学卒業予定年	2016年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月中旬～12月下旬 2学期:1月中旬～5月上旬
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	月 250-350	月 30,000-45,000円	
食費	月 300	月 40,000円	
図書費	100	14,000円	
学用品費	30	5,000円	
教養娯楽費	月 100	月 14,000円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		90,000円	形態:
渡航旅費		100,000円	
雑費		円	
その他	3,000	400,000円	
合計	11,000	約 160 万円	

渡航関連

渡航経路: aeroflot

渡航費用

チケットの種類 _____

往路 _____

復路 _____

合計 _____ 8万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方を買って行きました。

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

宿舎、シェアアパート

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2or3)

3) 住居を探した方法:

初めは大学から勧めていただいた寮に入りましたが、その後 facebook のアパート情報が載っているページから見つけました。

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ヴェネツィア大学にある3つの寮のうち、2つはコンロをつかえないため、考えてからアパートにするか寮にするか考えれば良いと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

授業などに問題があった時は、大学の international welcome desk で相談をしていました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ヴェネチアは驚くほど安全でしたが、イタリアの他の地域に行く時はきちんとする様にしていました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

携帯電話は現地で買い、毎月チャージしていました。次に行く時は、携帯を sim lock free にしてから行きたいです。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

デビットカードでキャッシングしていました

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし。しいて言うなら味噌汁の器など。

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3) 就職を選じた方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。
(例：留学中の就職活動へ向けた準備，帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
36単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Design Management	デザインマネージメント
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	5週間
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、グループワーク
授業時間数	1週間に90分が3回
担当教授	Calcagno Monica
授業内容	デザインが職業としてどの様に世界に影響を及ぼすか
試験・課題など	プレゼンテーション、レポート、テスト
感想を自由記入	TED を見たり、特別講師が招かれてディスカッションをしたりと刺激的でした。この授業はおすすです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Human resource management	人材登用
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	5週間
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Scapolan Annachiara
授業内容	
試験・課題など	選択問題と記述式のテスト
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Marketing		マーケティング	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	5週間		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態			
授業時間数	1週間に50分が3回		
担当教授	Giachetti Claudio		
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Strategy and Business Planning		戦略とビジネスプランニング	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	10週間		
単位数	12		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、グループワーク		
授業時間数	1週間に90分が3回		
担当教授	Lusiani Maria		
授業内容	いかに実践的な戦略が立てられるかをディスカッションしました。		
試験・課題など	semester1 の試験が通ったら、2を受ける権利が得られます。		
感想を自由記入	この授業もおすすめです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Italian for Foreigners		イタリア語	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態			
授業時間数	1週間に90分が4回		
担当教授			
授業内容	初級レベルのイタリア語、会話と文法		
試験・課題など	テスト、プレゼンテーション		
感想を自由記入	イタリア語をあまり勉強せずに行ったので初級レベルで始めましたが、あまりに簡単だったので、中級レベルから始めればよかったと思いました。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	交換留学の出願準備
10月～12月	出願
2014年 1月～3月	合格
4月～7月	イタリア語準備、英語準備
8月～9月	出発に向けて準備、渡伊
10月～12月	授業、テスト
2015年 1月～3月	旅行、授業
4月～7月	授業、テスト勉強、テスト、帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	異文化交流には興味があったのと、大学の授業を受けていて、机に向かう勉強だけでなく実際に体験しなければわからないものがあると思い、留学を決めました。日本を飛び出して働きたい、世界の人と関わって生きていきたいという気持ちが常に強くあったことが大きな理由だと思います。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	語学力はいくら伸ばしていっても足りないくらい大切だと思うので、留学前にはできるだけ伸ばしていくことをおすすめします。他には交換留学なので、イタリアに行って何をしたいかを明確にしておくこと、また伝えられるものがあれば役割を果たせるのではないかと思います。
この留学先を選んだ理由	イタリアの空間構造とコミュニティの関心に興味を持ったからです。各土地に異なった文化をもつイタリア内を回りたいと思っていました。もう一つの理由は、ヨーロッパでの国際交流です。もともとヨーロッパに興味があったので、イタリアでは多くのヨーロッパの方が留学に来ると予想して、イタリアを選びました。
大学・学生の雰囲気	イタリアは国自体がのびのびしていて、東京のようなせわしない雰囲気とは違うものがありました。そんな環境の中でも学生は授業中心の生活をしていて、勉強量は多かったと思います。また、授業中に発言することも当たり前でした。
寮の雰囲気	初めの2か月ほど寮に住みました。パーティなどはなく、落ち着いた雰囲気で過ごせたのはよかったです。共有スペースもあって友達を作ることができ、勉強を教え合うこともできて、いい環境でした。
交友関係	最初は英語をしゃべることに慣れていなかったのですが、英語を使うことに緊張状態で行き、欧米人の堪能さに圧倒された覚えがあります。しかし、しゃべることも慣れて、優しくかかわってくれる友達もいたので、いつの間にか仲の良い友達が出来ていました。家に友達を呼んでパーティをすることが多く、月に10回ほど高カロリーのパスタとティラミスチーズハムを食べて、交友関係を広げました。
困ったこと、大変だったこと	イタリアで大変だったことは特にありません。異文化に行けば違いがあるのは当たり前だと思っていたからかもしれません。ただ、イタリアの郵便は制度が悪かったので、もう使いたくありません。郵便を使う際は注意事項があるので、是非よく調べてから使ってください。
学習内容・勉強について	留学中は経済学部の授業を取っていて、授業が実践につながるような工夫がされていました。経済学部の授業は英語での授業も多く、現地のイタリア人学生もみな英語をしゃべっていることが初めは驚きでした。予習をして次の授業でディスカッションをすることも多々あり、私の学部との違いを感じました。
課題・試験について	留学中は寝る時間もなく勉強していたとよく体験談で読んでいたので、寝ないと元気がなくなる私は心配していましたが、早起きして夕方や夜まで規則正しく勉強していれば、睡眠時間を削る必要はなかったのよかったです。試験勉強は本一冊がテスト範囲だったり、日本でやってきた勉強よりも重かったので、英語で読み考える力がついてうれしかったです。
大学外の活動について	大学外では、イタリアの国内旅行をすることが目的でした。
留学を志す人へ	私はやりたいと思ったことは行動に移すのですが、もし留学をしたい“けど”などと思っているなら、“けど”は考えずに留学してみるのもありじゃないかと思います。行動してみると得られるもの、何が得られないかもわかります。留学をするつもりの方は楽しんでください。きっといい経験になります。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	自習	自習	自習	自習	自習		
	授業	授業	授業		自習	自習う	自習
午後	授業		授業	授業	自習	自習	自習
	自習	授業	自習	授業	授業	交流	自習
夕刻			交流		交流	交流	
夜							